



JQA-2631 (本社工場)
JQA-EM3548 (本社工場)

鉛・クロムフリー

エポック #2000NEO

EPOCH #2000NEO

弱溶剤系2液型変性エポキシさび止め塗料



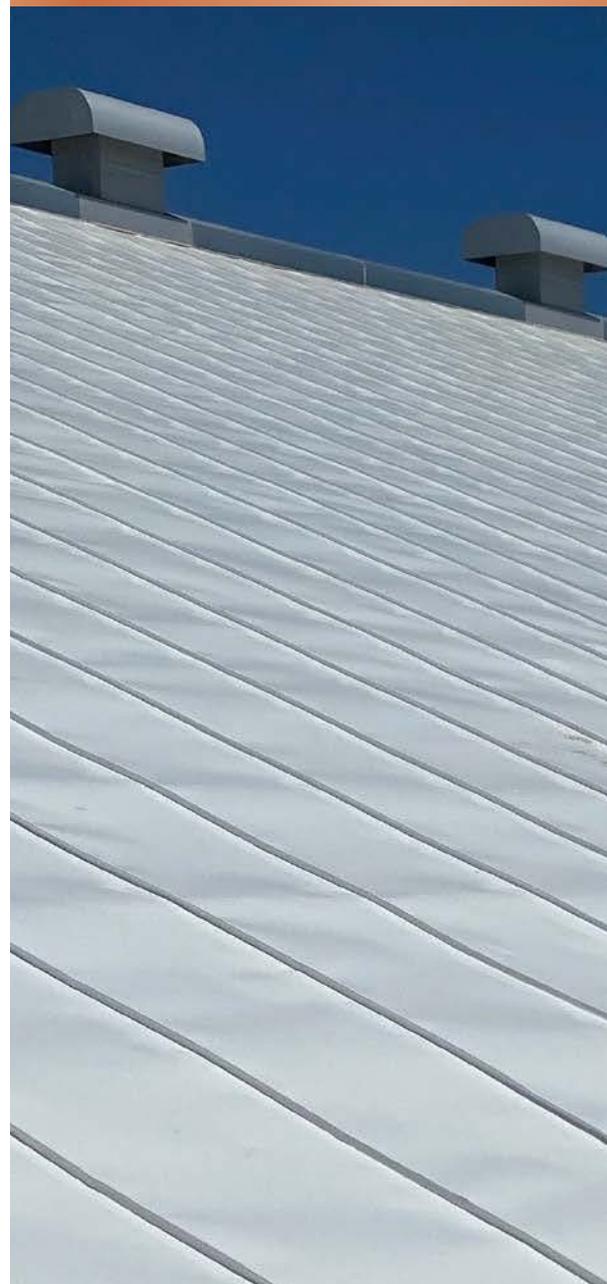
ガルバリウム鋼板



亜鉛めっき鋼板 (トタン板)
カラー鋼板 (カラートタン)



鉄骨



旧塗膜を選ばず、幅広い用途に適合。

エポック #2000NEOは弱溶剤系塗料で環境にやさしいさび止め塗料です。
塗装作業性、安全性に優れ、旧塗膜を選ばないので幅広い用途に使用できます。
そして2液型のエポキシ樹脂は強い塗膜を形成し、優れた付着性、耐久性を発揮します。

01

優れた防錆力

(従来の2液型変性エポキシと同等以上)

無公害の顔料を使用し、かつ優れた防錆力を持ちます。

02

優れた付着性

ガルバリウム鋼板に対しても抜群の密着性を発揮。
亜鉛めっき鋼板にも付着します。

03

幅広い用途

弱溶剤タイプのため、環境にやさしく旧塗膜を侵しません。

04

塗料用シンナーで 希釈可能

幅広い希釈剤選択性があります。

05

優れた作業性

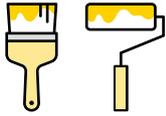
ハケ、ローラー塗装でも、上塗りの艶を十分に生かせます。

塗膜性能

項目	試験方法	試験結果
付着性	JIS K 5600 (クロスカット法 1mm幅)	分類0
ひっかき硬度	JIS K 5600 (鉛筆すり傷法)	B~HB
耐おもり落下性	JIS K 5600 (デュボン式) 500g×30cm 落球	異常なし
耐液体性	JIS K 5600 (水道水 浸せき法) 23℃×30日間	異常なし
	JIS K 5600 (水酸化ナトリウム5% 浸せき法) 23℃×7日間	
	JIS K 5600 (硫酸5% 浸せき法) 23℃×7日間	
耐中性塩水噴霧性	JIS K 5600 ソルトスプレー試験機 1000h	異常なし

試験塗板：冷間圧延鋼板（鉄板） 乾燥条件：23℃×7日間放置

こんな場所に塗装可能！



建築物：金属屋根、鉄鋼構造物、階段手摺り、ダクト類
 プラント類：各種タンク（外面）、工場パイプ類
 その他：看板



適合旧塗膜・上塗り材

適合旧塗膜		適合上塗り材	
		(屋根用塗料)	(外装用塗料)
パワーフロマイルド [®]	弱溶剤系2液型フッ素樹脂塗料	パワーフロマイルド [®]	ナノコンポジットW
パワーシリコンマイルドII	弱溶剤系2液型シリコン樹脂塗料	パワーシリコンマイルドII	ナノコンポジットF
バイオマスR-Si	弱溶剤系2液型バイオマスシリコン樹脂塗料	バイオマスR-Si	ナノコンポジットW防藻+
PSマイルドSコート	弱溶剤系2液型シリコン樹脂塗料	PSマイルドSコート	ナノシリコンW
ルーフマイルドSiR	弱溶剤系2液型シリコン樹脂塗料	ルーフマイルドSiR	パワーシリコンMX
ルーフマイルドU	弱溶剤系2液型ポリウレタン樹脂塗料	ルーフマイルドU	
デルニEX	弱溶剤系1液型シリコン樹脂塗料	デルニEX	

塗装仕様

<屋根>

●パワーシリコンマイルドIIが上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行していたり、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。ゴミ、汚れ、油分を除去し、乾燥した清浄な面にする。									
下塗り	エポック #2000NEO 主剤 13.5kg 硬化剤 1.5kg	0~10% (塗料用シンナーA またはRMシンナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	6h以内	-	5h以上 10日以内	-
		5~15% (塗料用シンナーA またはRMシンナー)	エアレス		0.20~0.22	68~75				
上塗り	パワーシリコンマイルドII 主剤 14kg 硬化剤 2kg	10~20% (RMシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.10~0.12	67~80	5h以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		25~35% (RMシンナー)	エアレス		0.11~0.13	62~73				

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※上塗りの希釈は、必ずRMシンナーをご使用ください。

●ルーフマイルドSiRが上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
上塗り	ルーフマイルドSiR 主剤 14kg 硬化剤 2kg	5~20% (RMシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.10~0.12	67~80	4h以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		20~30% (RMシンナー)	エアレス		0.11~0.13	62~73				

※塗付量にはシンナーは含まれておりません。塗付量は条件により増減します。

※塗料希釈は、塗料用シンナーAの種類によって適合しない場合があります。その場合は、RMシンナーを使用してください。

※ローラー塗装時に、巻き込み泡が発生した場合は、「ルーフマイルド用ローラー調整剤」を主剤に対して100cc(ml)添加してください。

<壁>

●パワーシリコンMXが上塗りの場合

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使用時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	最終養生
素地調整	さびの発生が進行していたり、割れ、はがれ等のある場合は、3種ケレンによりさびや死膜を除去する。ゴミ、汚れ、油分を除去し、乾燥した清浄な面にする。									
下塗り	エポック #2000NEO 主剤 13.5kg 硬化剤 1.5kg	0~10% (塗料用シンナーA またはRMシンナー)	ハケ・ローラー	1	0.14~0.16	94~107	6h以内	-	5h以上 10日以内	-
		5~15% (塗料用シンナーA またはRMシンナー)	エアレス		0.20~0.22	68~75				
上塗り	パワーシリコンMX 主剤 14kg 硬化剤 2kg	5~15% (RMシンナー)	ハケ・ローラー	2	0.12~0.14	57~67	5h以内	4h以上 10日以内	-	16h以上
		15~25% (RMシンナー)	エアレス							

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件により増減します。

※上塗りの希釈は、必ずRMシンナーをご使用ください。

標準色

色名	日塗工色見本
EM-90クリーム	25-90B程度
EM-70グレー	N-70程度
EM-40ブラウン	09-40L程度
黒	N-25程度

荷姿

エポック#2000NEO
15kgセット（主剤 13.5kg 硬化剤 1.5kg）

RMシンナー 16L、4L

（シンナーはA：春秋用、S：夏用、W：冬用、W速乾：立面部塗装用）
（消防法による分類：第4種第二石油類）※WおよびW速乾は第4種第一石油類

注意事項

【仕様全般】

1. 降雨・降雪・強風が予想される時や高湿度（80%以上）・低気温（5℃以下）の場合は施工を避けてください。高湿度・低気温で塗装した場合、未乾燥状態で夜露などにあたると艶引けを起こすおそれがあります。
2. 塗装直後、降雨や結露等で白化した場合、目粗しを行って再度塗装してください。
3. 塗装面のゴミやホコリ等は取り除いてください。
4. エアレス塗装の場合、塗料の飛散による汚染の可能性がありますので、必ず養生してください。
5. 金属屋根のはげ部分など、構造上膜厚がつきにくい部分は、さびが生じやすいため、拾い塗りなどでしっかりと塗装してください。
6. 塗装や塗料取り扱い時には、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
7. 換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
8. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
9. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、十分に配慮をお願いします。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート（SDS）をご参照ください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので、開栓時は充分ご注意ください。
3. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず規定の割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
4. 2液型塗料は、塗料ごとの可使用時間内に塗装してください。
5. 2液型塗料は気温が高い場合極端に可使用時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。
6. 小分けする場合は、充分攪拌して均一の状態にしてから行ってください。色浮き・色違いや硬化不良等の原因となります。
7. 市販の希釈用塗料シンナーには多種のシンナーがあり、適合しないものもありますので必ずRMシンナーをご使用ください。
8. 溶剤系塗料に使用するハケ・ローラーは溶剤系専用のものをご使用ください。
9. 溶剤系塗料に使用したハケ・ローラーの洗浄には、ラッカーシンナーまたはエナメルシンナーをご使用ください。
10. 硬化が不十分な場合は、RMシンナーで再溶解する場合があります。
11. 主剤と硬化剤は別々に密栓し、冷暗所に保管してください。また、開栓時は早目に使い切ってください。
12. 材料の保管・取り扱いは消防法・労働安全衛生法に基づき充分な管理をお願いします。

LINE公式
アカウント開設！
ID：@521kgmun

水谷HPIは
こちら↓



本社	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3151 FAX (06) 6393-1101
大阪支店	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
西日本開発部	☎ 532-0006	大阪市淀川区西三国4-3-90	☎ (06) 6391-3401 FAX (06) 6391-3456
東京支店	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
東日本開発部	☎ 101-0032	東京都千代田区岩本町1-4-5 NS岩本町ビル	☎ (03) 3865-8177 FAX (03) 3865-8760
北関東支店	☎ 348-0038	埼玉県羽生市小松台2-705-22	☎ (048) 563-0355 FAX (048) 563-5124
中部支店	☎ 486-0815	愛知県春日井市十三塚町3-6	☎ (0568) 85-3551 FAX (0568) 85-3556
広島支店	☎ 734-0022	広島市南区東雲1-13-16	☎ (082) 284-6556 FAX (082) 283-0017
福岡支店	☎ 811-2304	福岡県糟屋郡粕屋町仲原2628-1	☎ (092) 611-5731 FAX (092) 621-2301
仙台営業所	☎ 984-0042	仙台市若林区大和町1-22-36	☎ (022) 782-6770 FAX (022) 232-6871
札幌営業所	☎ 007-0850	札幌市東区北50条東2丁目3-12	☎ (011) 702-5556 FAX (011) 702-5557
工場		本社・埼玉・中部・広島・福岡	

特約店

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。